

# 修学旅行新聞

発行所 財団法人協会  
全国修学旅行研究会  
発行人 前田 寛  
〒101 東京都千代田区  
神田錦町1-17-1 (NK第一  
ビル) ☎03 (5259) 0631  
振替 00160-7-36337

- ★ われわれは教育を熱愛し、友愛と信義を基盤とする同志の組織のもとに団結する
- ★ われわれは全修協創設の精神にのっとり公益法人として、児童生徒の幸福のために挺身する
- ★ われわれは修学旅行の改善向上に邁進し、我が国の教育振興に寄与する

## 平成7年度から 学校週5日制を月2回に

文部省が各都道府県教委に通知

### 第二、第四土曜日休業

私学、修学旅行に課題残る

文部省は、学校教育法施行規則の一部を改正し、来年四月から学校週5日制を月2回実施することを、野崎弘初中局長、泊龍雄生涯学習局長の連名で、十一月二十四日各都道府県教育委員会教育長に通知した。

休業日は毎月の第一、第二土曜日、対象は小学校、中学校、高等学校、盲学校、ろう学校、養護学校及び幼稚園とし、十一月十日付「社会の変化に対応した新しい学校運営等に関する調査研究協力者会議」の「社会の変化に対応した新しい学校運営等の在り方について(審議のまひめ)」を参考に、

月二回の学校週5日制が円滑に実施されるように、とされている。

内容は、「1 学校週5日制の趣旨、2 学校の教育課程の編成・実施、3 学校外活動の充実及び家庭や

地域社会への周知からなり、教育委員会及び学校に対して趣旨の徹底を求めている。

特に、2において、各学校の実情をふまえて、児童生徒の学習負担に配慮しながら、各教科の教材等の精選、学校行事や各教科等

の活動の精選、短縮授業の見直しなどを総合的に行うよう努めるとしている。

育委員会の適切な指導助言と援助、地域的な行事の見直しを望んでいる。

私立学校においては、週五日制の導入率はまだ低く、保護者や地域社会などでも、完全な理解が得られていないといえるのが現状である。

一方、修学旅行については、学校の実施希望日と特定の時期と日に集中する傾向がみられるが、交通機関や宿泊など受入側との需要・供給のバランスを考慮すれば、実施日平準化の問題解決が、今後一層重要な課題となるであろう。

### 主張

#### 月二回の週5日制と修学旅行

広報委員 北條 直樹

来年度から学校週5日制が月二回実施される。予想されたこととはいえ、各学校では、これからの適切な対応を迫られることになる。

その際、参考にするのは二年間わたって行われた実験校の例になろう。各都道府県の実験校の結果を専門家会議が検討し、その見解に基づいて月二回が決定した経緯があるからである。

その見解の主たるものは、実験校の大半は、学校行事を精選したり、減った時間を平日に上乘せると、必要教科の授業時間を確保しているため、学力水準を維持している上、問題がないというものである。したがって、文部省では、それを受けて学習指導要領を改訂しないで実施に踏み切ったこと

であることは言をまたない。しかし、学力水準の維持が最も基本的なものであることは言をまたない。しかし、

来年度から学校週5日制が月二回実施される。予想されたこととはいえ、各学校では、これからの適切な対応を迫られることになる。

その際、参考にするのは二年間わたって行われた実験校の例になろう。各都道府県の実験校の結果を専門家会議が検討し、その見解に基づいて月二回が決定した経緯があるからである。

その見解の主たるものは、実験校の大半は、学校行事を精選したり、減った時間を平日に上乘せると、必要教科の授業時間を確保しているため、学力水準を維持している上、問題がないというものである。したがって、文部省では、それを受けて学習指導要領を改訂しないで実施に踏み切ったこと

であることは言をまたない。しかし、学力水準の維持が最も基本的なものであることは言をまたない。しかし、

来年度から学校週5日制が月二回実施される。予想されたこととはいえ、各学校では、これからの適切な対応を迫られることになる。

その際、参考にするのは二年間わたって行われた実験校の例になろう。各都道府県の実験校の結果を専門家会議が検討し、その見解に基づいて月二回が決定した経緯があるからである。

その見解の主たるものは、実験校の大半は、学校行事を精選したり、減った時間を平日に上乘せると、必要教科の授業時間を確保しているため、学力水準を維持している上、問題がないというものである。したがって、文部省では、それを受けて学習指導要領を改訂しないで実施に踏み切ったこと

であることは言をまたない。しかし、学力水準の維持が最も基本的なものであることは言をまたない。しかし、

全修協の研修旅行  
来年度企画が決定  
財団法人全国修学旅行研究会は、平成7年度の教育協会は、平成7年度の職員研修旅行の企画を、春季・夏季を中心に決定した。

来年度は、協会創立四十周年にあたり、その記念事業の一環として海外コースに

「祖谷溪」(大台ヶ原)等参加者に旅の新たな発見と大きな感動を与えてくれることが期待できる。

募集は来年一月から全国各地の全修協支部及び協力団体等で受付を開始する。

詳細は財団法人全修協本部事務局まで照会を。☎03・5259・0631又は大阪・名古屋・九州の各事務局へ。

新しい教育の原点とも言えるこのような新学力観と体験の重視から考えると、週5日制対策において、一概に学校行事だけを精選し、教科の時間のみを他の曜日に上乘せようとするのは疑問が残る。学校行事は特別活動に包含される教育課程の一領域であり、特に体験活動を方法原理として、従来から力を入れてきたものであるからである。

したがって、精選は学校教育全体で考えるべきことである。

さて、修学旅行は最大の学校行事として、小学校一泊、中学校二泊は全国的に定着している。学校行事の精選と称してこれを削減する動きはないと思うが、修学旅行の指導全体から言

えば、事前・事後指導などにおいて、精選のありを受けないとも限らない。その際、大切なことは、第一に学校教育における修学旅行の重要性を、新教育課程のねらいを通して再確認する

ことである。第二には、事前・事後指導を含めて、指導の在り方を工夫する

ことである。第三には、旅行中はもちろん、事前・事後の適切な指導がなくてはじめて修学旅行の教育的効果が発揮されることを考え、削減することなく、むしろ

事前の生活指導、事後の作文指導だけに止まらず、さらに指導を深める手立

が必要である。

週5日制の進行に際し、この機会に修学旅行の意義を再確認し、なお一層の改善向上に努め、ひいては子供の豊かな人間形成に寄与したいものである。

第一の視点から言えば、修学旅行は

新しい教育の原点とも言えるこのよう

な新学力観と体験の重視から考えると、

週5日制対策において、一概に学校行事

だけを精選し、教科の時間のみを他の

曜日に上乘せようとするのは疑問が残

る。学校行事は特別活動に包含される

教育課程の一領域であり、特に体験活

動を方法原理として、従来から力を入

れてきたものであるからである。したが

### 風紋

今年も師走。一年間の色々な出来事が思い出される。地震や航空機事故、高

温少雨、Jリーグや新横浜誕生のフィーバーなど、大変な年であった。十二月の

上旬は一年で最も日没の早い時期である。日の出は正月ごろまで遅くなり続け、

初日の出は一年で最も遅い時期に押し寄せた。日の入りは冬至前から遅くなるが、その日の出や日の入りを見たことのない子供が

40%もいると、全国修学旅行研究大会の講演(第三回)で述べられ、驚いた。関東

平野の中央、茨城・栃木・群馬・埼玉の県境が接する渡良瀬遊水池で見た日没は

素晴らしい。足尾銅毒も昔語りとなり、渡り鳥が帰って来た枯れすすきの広大な湿地は、赤城おろしの空

つ風が吹くだけで遮るものは何もない。東に双耳峰が重なったヒラミッド型の筑波山、夕日を反射して頂上の建物が輝く。西に丸い頭の浅間山、綿帽子は煙が雲か。その左、秩父連山に日が沈みかけ、青い空はあかね色に。秩父と丹沢の間には富士の秀峰が左右に長いすそを引く。東京から見る丹沢の上の富士山よりも、はるかに雄大な。北の日光連山は雪時雨で見え隠れ、赤城、榛名にも雪雲が。雨の空はスモックで、大宮や池袋・新宿の高層ビルも判然としない。遠い山々を眺めても送電線やアンテナが邪魔になる。京の借景もまたしかり。広大な原野で日暮れの景観を楽しむのは、もはやせいたくなのだらうか。皆様良いお年を。(中)

楽しい修学旅行を、より安心、より快適に「学校旅行総合保険」をおすすめします。

東京海上火災保険株式会社  
本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-3212-6211(代表)



瀬戸内の体験学習はオリブを素材に (小豆島にて、十文字高等学校 2面に作文)

心にあざやかな思い出を  
ツリストの修学旅行。  
近畿日本ツリスト



修学旅行生の作文

へ心に残る修学旅行

うどん教室奮闘記

十文字高等学校

林 真衣

修学旅行第三日目。期待 時間を要する作業ですが、と不安のはず平での「中 今回私たちがその中の「延 野うどん学校」での調理実 習でした。うどん作りは、 計量→合わせ→まぜ→こね (熟成)→団子作り(熟成) →手打ち(足踏み)→延は し→切り→茹(ゆ)で洗い ます生地を七ッぱに延はす ↓調理という大変な工程と



うどん教室の様子

なかなかなか生地が延びなかつ たり、逆に力の入れ過ぎで 薄くなり過ぎてしまった。 うすくすくしているうちに 生地が乾燥しひびが入っ てしまったりと、私も含め てあちこちを見てもこちらを 見てもなかなかの奮闘ぶり でした。しかし御世話をし て下さった「うどん学校」 の先生方のアドバイスのお 陰で、なんとか七ッぱに延 ばされたという生地が出 来上がりしました。写真。 次にこの生地を麵棒で巻 き付ける事によって、更に 三ッぱに延ばしていきま

す。すると今まであれ程い びつだった生地も、徐々に きれいな楕円形になってい きました。これは料理の本 でもテレビでも見掛けたこ とが無かったので少々驚き ました。 そして次は、この麵棒に 巻いた生地をほどきながら 屏風(びょうぶ)たたみに し、包丁で三ッぱに切る作 業です。このときのポイント は包丁を生地の折り線に 直角に位置させ、そのまま 垂直に切り進んで行くこと と、一番下まで完全に切り わける為包丁を前の方へ

第11回全国修学旅行研究大会

研究発表要旨 (10月28日・宇都宮市)

二年間を見通し

自ら学びとる力の育成を 目指す修学旅行

事前、事中、事後の一貫した指導を通して

栃木県市貝町立市貝中学校

教諭 田上 富 男



学習指導要領の改訂に伴い、近年修学旅行において、様々な見直しや改善が試みられ、内容や形態が多様化してきている。 本校の修学旅行も、生徒主体の自主的、自発的活動の貴重な体験の場として、班別の自主行動を取り入れ るなどして実施している。

一、修学旅行の考え方 本校の修学旅行は、「生徒主体の参加」「学習の拡充」「発展」「創造性の育成」の三点を基本的な考えとしてとらわれ、「ゆとり」「自ら学びとる力の育成」を図るため、次のような方針で修学旅行を実施している。 (一)修学旅行の意義を明確におおきく、総合的な学習活動

事前、事中、事後の一貫した指導を通して 二、三年間を見直し 本校の旅行・集団宿泊的行事は次の通りである。 一年次「市貝町めぐり、太 平自然の家宿泊学習、県立 美術館学習、二年次「立志 の船」、県立博物館学習、三 年次「修学旅行、県立子供 科学館学習。 これらの旅行・集団宿泊 的行事を、一年から三年間 にわたる長期の見直しをた て、各行事の相互の関連を 図りながら実施している。 また、これらの行事では、 事前学習の段階で「ゆとり」 や 学習資料を作成し、十分な 事前研究を行っている。事 後指導においては、必ずま とめを行い、特に、市貝町 めぐり、太平宿泊学習、立 志の船、修学旅行では、壁 新聞を作成し、班のまとめ とし、報告文(三年は総行 文)を書き、個人のまとめ としている。

研究テーマの設定を中心に 生徒自らが計画した 修学旅行の実践

宇都宮市立豊郷中学校

教諭 古田 真 隆



修学旅行を実施するにあ たって、いつも考えさせら れることがある。それは、 ①準備と手とに時間がかか りすぎる。②主体的な活 動を重視するといつも 実際にはそれが一部の生徒 に限られてしまう。また、 ③生徒が立案した計画では 充分な体験や学習ができな い、といったことである。

これらの問題を克服する ために、事前事後の活動を 簡素化し、生徒の集団をで きる限り小さくした上で、 一人一人の生徒が何かしら の役割を担えるようにする ことが有効と考えた。また 旅行の実践にあたって学習 課題を設けるようにし、課 題の設定からその解決まで の過程で適時指導を加える

滑らせる様に切っていく事 でした。 最後に切り終わった麵を 軽くほぐせば、やっと実習 も終了です。残すところは 食べるのみ。きしめんの ように太いものから「そう めん」のようなものまであ り、決して素晴らしいとは 言えない出来映えでした が、お味の方は上々。それ どころか「腰」まであり、 一同大満足でした。 その後修学旅行を無事終 えた私たちは、東京で「中 野うどん学校」の卒業証書 と麵棒、そして秘伝書とい たいただきました。我が家では 秘伝書を元に、次回生地 作りから挑戦しようとは思 いかと張り切っています。 ◇十文字高旅行行程◇ 11/6 東京→広島→市内 見学→広島泊 11/7 広島→宮島口→宮 島→松山→市内見学→道 後泊 11/8 道後→琴平→栗林 公園→屋島泊 11/9 屋島→高松→小豆 島→岡山→倉敷泊 11/10 倉敷市内見学→岡 山→東京 (第2班一日遅れ同行程)

事前、事中、事後の一貫した指導を通して 果たして修学旅行の成果が その後の生活にどう生かされるのだろうか、といったことである。これを考えるにあ たって、では修学旅行によ ってどんな生徒を育成した いかを考えることになる。 修学旅行が三年生の行事 ということもあって、最終 的には進路の選択に結び つくもの、つまり自らが考え 選択し、その実現に向けて 最大の努力をする、そう いった態度と実践力を身に つけた生徒を育てようとい うことになった。その模範 体験の場として修学旅行を 活用しよう。具体的には、 計画の立案から実際の活 動、課題設定から検証・考 察に至るまでの一連の作業 を生徒が自分たちで実践す ること。それらの活動を実 際に行い、成功させ ることにより、やはりほ びや関心といった達成感を 味わわせたい。それは修学 旅行が終わった後の学習や 学校行事には必ずしもつな げることがないと思いま す。本誌にぜひほしい体験 をさせていたたきました。

豊かな自然が息づく湖尻高原の中心。 箱根高原ホテルは、深い緑の中に 700名収容の大ホールや、 中小の研修室など、 数々の施設が整っています。 その他体験コースもいろいろ。 心へのこる思い出づくり 感動づくりに素晴らしい環境です。 箱根高原ホテル 〒250-05 神奈川県足柄下郡箱根町湖尻 ☎(0460)4-8595代 FAX.(0460)4-9488

修学旅行/林間学校/スキー体験学習 奥日光の自然と仲間たちとの語らい..... 夏は林間学校、冬はスキー 自然探勝の基地として日光国立公園内につた当ホテルをご利用ください 鉄筋3階建/小学生550名/中学生550名/高校生450名収容/大浴場あり 奥日光高原ホテル 〒321-16 栃木県日光市湯元温泉 TEL. 0288(62)2121(代表)

修学旅行の楽しいお食事—— 箱根彫刻の森美術館内 レストランコンポート ◇500名様迄、ご利用 いただけます。 ◇当レストランは、彫刻の森 美術館内の施設ですので、 入館を必要とします。 〒250-04 神奈川県足柄下郡箱根町 二の平1121 ☎0460(2)2221(予約センター)

東京コマ旅行会館は 第8回優秀防火建築表彰で 建設大臣賞を受賞いたしました。 東京でのお泊りは 安全設備を誇る当会館へ。 東京タワー、国会議事堂を間近かに望む 東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、 修学旅行の皆様にも、より有意義な旅行を していただくために、清潔で低廉に、し かも最新の設備をほとこした全館和室の 観光旅館です。 ホテル<全館和室> 東京都港区六本木1丁目7番地 TEL(03)3585-1046(代表) 東京 コマ旅行会館